

申請者記入日
*委任される場合、預けた日

1 片)

書き方例

長崎市移住支援空き家リフォーム補助金交付申請書

令和 ○年 ○月○○日

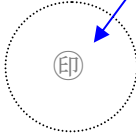
(あて先) 長崎市長

申請者

住所 長崎市○○町1番1号

(ふりがな) まるまる まるまる
氏名 ○○ ○○

捺印
*認印で構いません



長崎市補助金等交付規則第3条第1項の規定により、長崎市移住支援空き家リフォーム補助金の交付について、次のとおり申請します。

なお、申請内容が利用状況、市税等の納付状況、市長が関係機関に調査を行うことについて、同意します。

交付申請額 (千円単位で記入)
*審査により交付決定金額が変わる場合があります

交付申請額	金 475,000円
申出事項	申請する空き家に対して、他の制度に基づく補助（その予定及び無利子貸付金等を含む。）の有無 → 有（ ）（ ）年度） ・ 無 <input checked="" type="checkbox"/> 申請する空き家に対して、本補助制度による補助を利用した事は無い
添付書類	1 改修計画書（第2号様式） 2 申請する空き家が1年以上使用休止していることを証明する書類 3 購入者又は賃借人と所有者との、売買又は賃貸借契約書の写し（所有者が補助対象者で、補助対象空き家が空き家バンク登録済の場合を除く。次号について同じ。） 4 購入者又は賃借人の住民票の写し 5 固定資産税納税通知書の写し、固定資産税家屋台帳の写し、建物登記事項証明書等の補助対象空き家の所有者が確認できるもの 6 市税等を滞納していないことの証明書 7 工事内訳明細を示した見積書 8 住宅の全体及び改修工事の施工予定箇所の写真 9 手続を代理人が行う場合は委任状（第3号様式） 10 その他市長が必要と認める書類

確認しチェックする

有の場合、補助を受けた内容及び年度を記入。
なお、内容により補助を受けられない場合があります。

*訂正印での金額の訂正は出来ません

(第 3 片)

- ☑ 補助対象工事の施工業者は、市内に本社を有する法人又は市内に住所を有する個人である。
- ☑ 交付決定日から起算して90日以内に着手する。
- ☑ 補助対象工事は、下記の工事ではない。
 - 補助金の交付決定の前に着手した工事
 - 下水道接続工事
 - 外構工事
 - 電話、インターネット等の配線工事
 - 公共工事の施行に伴う補償工事
 - 解体工事（補助対象工事に係る撤去等を除く。）
- ☑ 本市若しくは国等の他の制度に基づく補助等を受け改修等を行っている場合にあっては、当該改修等の部分と同一部分の工事に係る経費でない。
- ☑ 補助対象経費（消費税等相当額を含まない額）は、20万円以上である。
- ☑ 同一年度に本市若しくは国等の他の制度に基づく補助等を受け改修等を行っている、又は補助等を受け改修等を行う予定ではない。
- ☑ 補助金の交付の申請をする日以前に、補助対象空き家は、移住支援補助又は本市の他の制度に基づく補助等を受けていない。
- ☑ 工事経費総額は、施工業者からの見積書に記載された額を記入している。
- ☑ 工事経費総額に備品に係る費用及び使途の明確でない費用は、含まれていない。
- ☑ 補助事業完了の日（工事完了日又は工事代金の支払が分かる書類に記載された日のいずれか遅い日をいう。）から起算して30日を経過する日又は補助金の交付決定の通知のあった日の属する年度の3月10日（その日が休日に当たるときは、直前の休日でない日）のいずれか早い日までに実績報告書を提出する。